

議会報告

令和3年第一回定例会
令和3年3月3日～3月26日

その他の質問

- ◆コミュニティスクールの導入推進
- ◆タブレット端末配布による保護者負担
- ◆産後のサポート支援 など

「コロナ禍における学校生活」アンケートにご協力頂きありがとうございました！

マスク着用による不調について訴えがありましたので、前橋市内の小・中・特別支援学校にお子さんを通わせている保護者の方を対象にアンケートを実施しました。アンケート結果は右記QRコードからご確認くださいませ。



「学校内でのマスク着用について」

入沢

新型コロナウイルス感染予防のため学校内ではマスク着用としていますが、長期間に渡るマスクの着用により、心身の不調をきたしている児童が見受けられます。着用は強制ではないので保護者等から「マスクを外して学校生活を送りたい」という訴えがあった場合、これを認める対応をして頂きたいのですか教育委員会の考えについて伺います。

答弁

国の衛生管理マニュアルに沿って基本的にはマスクを着用することとしています。しかし、このマニュアルには「マスクの取り外しについては、活動の態様や児童生徒等の様子なども踏まえ、現場で臨機応変に対応することが重要」との注意書きもあり、各学校で対応しているところです。

補足

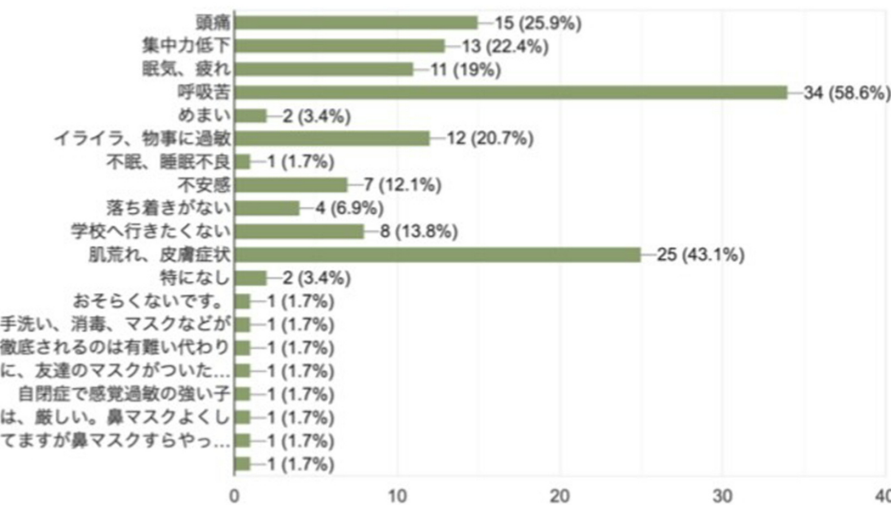
今回、子どものマスク着用による心身の不調を訴える声がたくさん届きました。皮膚炎を患って病院に通っている、低酸素で頭がぼーっとする、不登校になった、体育の時も着用するので苦しくてたまらない、などです。マスクの着用は口呼吸になりがちです。ウイルスが体内に入る確率では言えば、口呼吸では100%、鼻呼吸では30%。他県の学校で、口呼吸から鼻呼吸に変えるトレーニングをしたところ、インフルエンザに罹る生徒が40%から5%に激減したという調査結果があります。感染予防が目的とするならば、こういった対策をしつつ子どもたちに負担のない学習環境を整える必要があると考えます。かといって不安のあるご家庭もあるでしょうから、着用したければする、不調があったり屋外や運動時はしない、など【自主性のもと選択できる】ことが大切ではないでしょうか。多様性を認め 子どもの健やかな成長のためにも、本当に守るものは何なのか問い直し改善することを求めます。

議会の詳細は下記QRコードから前橋市議会HPへ。過去の議会の録画がご覧いただけます。



7. マスクの着用が原因と思われる、お子さんの心身の変化はありますか？（複数回答可）

58件の回答



「学生集めてウグイスやったら面白くない？」まゆ子の一声から実現した、選挙の学生チーム。楽しく情熱的に選挙活動した経験は、私と政治の距離を一気に縮めました。若者たちを快く受け入れてくださったスタッフの皆様へ感謝申し上げます。今では政治の報道に実感を持てるようになり、議会録画動画をチェックするようになりました。この選挙で、Instagram経由で政治に関心を持った同世代も周りに多く、未来が明るく感じます。 佐々木恵子

▲学生の声

選挙のお手伝いをしてくれた方々の声

主婦の声▼

今までは日々の中で『あれ？なんか息苦しくない？』と感じても「そんなものか」と受け入れるしかありませんでした。でも「おかしいものはおかしい！」と訴える入沢まゆ子さんの言葉に、声をあげれば同じ思いの仲間が増えて拡がっていく、私達には社会や環境を変えていく力があるんだと感じました。今回の選挙を通じ仲間と力を合わせれば色々な事が出来る事にも気付きました。繋がる心、繋げていく命を思い、私もこれから声をあげて行こうと思います。 堀越まゆ子



新設！

県内のオルタナティブスクールご紹介

百の森学園（藤岡）
100nomori@gmail.com



un chat（桐生）
090 (6138) 8827



Small School MIRAI（高崎）
small.school.mirai@gmail.com



昨年の一斉休校に始まり、子どもたちを取り巻く環境は一変しました。学校に馴染めない子や生きづらさを感じている子が増えています。どんな環境でも学べて安心できる居場所として、各地に新しいスクールが開校され始めました。自分に合った場所を選べる選択肢は多いほどいいですね。それぞれ特徴があるので、気になる方は見学に行ってみてはいかがでしょうか。 記：入沢

「ラウンドアップ使用禁止」を群馬から！

「かたつむりの会」という市民団体で集めた「県内での除草剤ラウンドアップとグリホサート関連農薬の使用禁止」を求める署名3099筆を四月二十一日、県庁にて角田農政部長に提出しました。後藤克己、本郷高明両県議と入沢まゆ子さんにも同席頂き、これらの除草剤の問題点を伝えました。国の安全基準に合格している、といった返答でしたが、県として主体的に県民の健康と安全を守って欲しい旨を訴えました。今後は給食のオーガニック化も目指して、まゆ子さんと共に活動を続けていきたいと思います。引き続き皆さまのご協力を宜しくお願い致します！ 記：諸泉